みんな子育て応援団 かわら版 2018.夏 Vol.30

かがわKid's club

夏

巻頭特集

創造力を伸ばす、考える力を育てる プログラミングを知ろう！

Pickup

とび出せ工房！
さぬきこどもの国
わくティア

小児科の先生に質問
プール熱（咽頭結膜熱）

いくよの親子キッチン
きのこと酢の菌パワーで夏バテ知らず！

発行／公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団

＼創造力を伸ばす、考える力を育てる／

プログラミングを知ろう！

「プログラミング」という言葉を知っていますか？　今や私たちの生活に欠かせないコンピューター。それはプログラムによって動いています。IT社会の進展に伴い、プログラミング的思考の重要性が高まり、2年後の2020年度には全国の小学校でプログラミング教育が始まります。

プログラミングって何？

コンピューターを動かすための指示（プログラム）を作るのがプログラミングです。物事の順序や内容を考えて決めることで、運動会の進行表やテレビの番組表などを作ることと同じことです。

自動ドアの仕組み

人が近づく ◀ ドアが開く ◀ 人が離れる ◀ ドアが閉まる

自動ドアの仕組みは、まず、センサーが人を感知し、それをコンピューターに知らせます。コンピューターがモーターに指示を出すとドアが開きます。センサーが人を感知しなくなると、それをコンピューターに知らせ、コンピューターは再びモーターに指示を出します。すると、モーターが動きドアが閉まります。

どんな所で使われている？

プログラミングは私たちの日常生活の中に、たくさん活用されています。エアコンやテレビのリモコン、電子レンジなどの家電製品をはじめ、自動ドアやエレベーター、自動車など、コンピューターが組み込まれているものは全てプログラムによって指示通りに動くようになっています。

プログラミングを勉強すると？

子どもたちがプログラミングを勉強すれば、論理的な考え方（プログラミング的思考）が身に付くと言われています。同時に創造力やコミュニケーション能力を養い、秘めた可能性を広げることにつながると考えられます。

また将来、今は存在しない仕事に就いたり、ロボットが同僚になったりする時代が来るかもしれません。これからの社会を生きていく子どもたちにとって、プログラミングは基礎的なスキルになっていくでしょう。

☆プログラミングで未来は変わる？

・自動車はすべて自動運転に
・家事はロボットが担当

プログラミング的思考で正多角形を書いてみよう！

《正三角形を書くプログラミング例》

スタートボタンがクリックされた時

①ペンを下ろす
②長さ10㎝進む
③左に120°曲がる
④長さ10㎝進む
⑤左に120°曲がる
⑥長さ10㎝進む
⑦左に120°曲がる

同じ動作の部分
「長さ10㎝進む」と
「左に120°曲がる」をまとめる

①ペンを下ろす

3回繰り返す
②長さ10㎝進む
③左に120°曲がる

プログラミング的思考とは？

自分が考える一連の活動を実現するため、指示の組み合わせ方やルールを論理的に考えること。また、うまくいかなかった場合、指示の組み合わせ方をどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのかを論理的に考えていく力のこと。

上の例題のように、同じ動きの繰り返しをまとめるのもプログラミング的思考。

2020年度から小学校でプログラミング教育が必修化

その前にプログラミングを体験してみよう！

テクノロジーの発展によってコンピューターの性能が進化する中、人工知能（AI）やビッグデータ解析などの多様なIT技術に対応できる人材育成が急務となっています。今後のIT社会を支える人材を育成するため、2020年度から小学校でプログラミング教育が必修化されます。

保護者の皆さんの中には「低学年でパソコンを使ったことがないけど、少し体験させてみたい」「プログラミングが必修化される前に楽しみながら学ばせたい」などと思っている方も多いのではないでしょうか？

高松市サンポートの情報通信交流館（e-とぴあ・かがわ）をはじめ、県や市、民間の教育施設などでは、プログラミング未経験者でも使えるプログラミング言語「スクラッチ」講座や、ロボットでプログラミングの基礎を学ぶイベントなどが開催されています。プログラミング教育が始まる前に、親子で体験してみてはいかがでしょうか。

WORKSHOP

問合せ先 情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ ☎087(822)0111

プログラミングワークショップ 自動運転で動く車のしくみ

ロボットの動きをプログラミングし、自動運転技術について考えます。事前に申し込みが必要。

【日 時】8月7日（火）・8日（水）・9日（木）
10時半～16時半（昼食は各自ご用意ください）
【申込期間】7月1日（日）～7月15日（日）
【対 象】小学4年生以上（保護者も参加可）
【定 員】12人

親子で参加！ ロボット入門

ロボットの組み立てや事件をしながらプログラミングの基礎を学びます。事前申込が必要（来館のみで先着受付）。

【日 時】毎月第2・4土曜日
10時半～11時45分、13時半～14時45分
【対 象】小学生以上（小学1～3年生までは保護者同伴が必須）
【定 員】毎回8人

プログラミング・ラボ ―初級コース―

視覚的に使えるプログラミング言語「スクラッチ」を使って、プログラミングの基礎からアプリやゲームの仕組みを学びます。事前に申し込みが必要。

【日 時】土曜コース・日曜コース 10月よりスタート　【申込期間】8月下旬より申し込み受け付け
【参加料】12,960円（全6回分）　【対 象】小学3年生以上　【定 員】各コース先着20人

大切なのは専門的な知識や技術を教えることではなく、プログラミングを体験し、興味も持つきっかけをつくってあげること。e-とぴあ・かがわでは、算数や国語の知識を使ってコンピューターゲームの仕組みなどを学ぶことができるワークショップがたくさんあります。論理的な考え方や創造する力、コミュニケーション能力など将来に役立つ力を養い、創ることの楽しさを感じてほしい。気軽に参加してください。

情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ
広報・渉外担当　広瀬 一郎さん

※参加費の記載がないものは無料

さぬきこどもの国 イベント情報

◆7月16日（月・祝）

錯覚の不思議! 3Dアート初体験
ライブドローイング（描いているところを見てみよう!）

スケッチブックから飛びだす絵!?　鉛筆だけで描く3Dアートの世界を楽しもう!
[時間]①11:30～12:00 ②13:30～14:00
[場所]こども劇場
[講師]3Dアーティスト　永井 秀幸

◆①7月22日（日）②8月11日（土・祝）③8月18日（土）

星空ミュージック
特撮ヒーロー&プリンセス特集

子どもたちが大好きな特撮ヒーローや、魔法少女シリーズなどの主題歌をBGMに星や宇宙の映像を楽しもう。
[時間]①14:30～ ②16:50～ ③11:10～
（各回約30分）
[場所]スペースシアター
[対象]小学生未満は要保護者同伴
[定員]各回先着180人
※アニメ映像の上映はなし

◆7月28日（土）

巡回児童劇 ～君がいるから～

親子で楽しむ演劇。おまえはひとりじゃない、俺たちがいるぞ!　三匹の犬（?）が繰り広げる友情物語。
[時間]13:00～14:00
[場所]こども劇場　[定員]先着180人
[受付]12:00より整理券配布（1人5枚まで）
[出演]CAN青芸

◆7月29日（日）

ときめき☆フェスティバル

「ときめき☆SHOWTIME」の出演者が豪華共演!　さまざまなジャンルのパフォーマンスをみんなで楽しみましょう♪
[時間]13:30～15:00
[場所]こども劇場　[定員]先着200人

◆8月5日（日）

輝け☆中高生

高校生による太鼓の演奏や科学実験ショー、ワークショップを楽しみましょう!
[時間]11:00～16:30（詳しい時間はホームページで要確認）
[場所]こども劇場・科学工房前
[受付]当日受付※ワークショップは子ども対象、材料がなくなり次第終了
[出演]尽誠学園高等学校 尽誠太鼓
高松北高等学校 理学部
高松工芸高等学校 工芸科・creative7

◆8月22日（水）

親子でんき講座

備長炭電池や33円電池を作って、電気の仕組みを探ろう!
[時間]①13:30～14:10 ②15:00～15:40
[場所]研修室
[対象]5歳以上の子ども
（小学3年生以下は要保護者同伴）
[定員]各回先着20人
[受付]各回1時間前より整理券配布
[参加費]1人につき10円3枚、1円3枚
（材料として使用）
[主催]四国電力株式会社　香川支店

◆8月24日（金）

はぐくみ×カレッジ
by徳島文理大学 文学部 日本文学科

絵本によって少しずつ違う「うらしまたろう」。その違いを大学生と見つけよう!
[時間]①11:00～11:45 ②13:30～14:15
[場所]こども劇場
[対象]小学生以上の子どもとその保護者
[定員]各回15組
[受付]各回30分前より整理券配布
[協力]徳島文理大学 文学部 日本文学科

◆9月30日（日）

かがわ子育て支援フェスティバル2018

香川県内の子育て支援団体による工作やゲームなどのワークショップが楽しめます。
[時間]10:00～16:00
[場所]芝生広場・こども劇場　他
※臨時駐車場とピストンバスを利用ください

◆8月26日（日）

宇宙教室
～ロケットと宇宙生活の秘密～

元JAXA職員の大嶋さんにお話を聞いた後、ロケット打ち上げを体感できる番組を見よう!
[時間]①11:00～ ②14:00～
（各回約70分）※途中入退場不可
[場所]スペースシアター
[対象]主に小学生以上向けの内容
[定員]各回先着160人
[受付]各回1時間前より整理券配布
[出演]元JAXA職員・現JAXA社友
大嶋 龍男

子育て相談事業

◆7月28日（土）

ペアメンcafé

子育ての悩みや情報交換など、メンターさんと一緒にお話しましょう。
[時間]10:00～12:00　[場所]研修室
[対象]子どもの発達に何らかの不安を感じている保護者
[定員]大人先着10人※子ども同席可。会場内に子どもが遊べるコーナーあり
[受付]事前申し込み★
[申込期間]7月1日（日）9:00～
定員に達し次第締め切り
[共催]NPO法人ペアレントメンターかがわ

◆8月25日（土）

思春期子育てセミナー

思春期の子どもたちの心に親としてどう寄り添うか、専門家と一緒に考えてみましょう。
[時間]10:00～12:00（講座と座談会）
[場所]研修室
[対象]思春期の子を持つ保護者
[定員]大人先着15人※子どもの同席不可
[受付]事前申し込み★
[申込期間]8月1日（水）9:00～
定員に達し次第締め切り
[協力]NPO法人グランマール
臨床心理士 川田 行雄

☆事前申し込みのイベントはHPで要確認

香川県立ミュージアム

◆8月12日（日）

キッズワークショップ 子どもれきし教室 ―刀を学ぼう―

[時間]10:30～11:30　[場所]地下1階工作室
[対象]小学4年生～中学3年生　[定員]10人
[締切]7月24日（火）消印有効　[料金]200円

◆8月12日（日）

キッズワークショップ 子ども びじゅつ かんしょう教室

[時間]13:30～14:30
[場所]2階西ロビー、常設展示室2
[対象]5歳～小学6年生（未就学児は要保護者同伴）　[定員]14人
[締切]7月24日（火）消印有効
[料金]無料（保護者同伴時は観覧料別途）

[受付]往復はがき、または「香川県電子申請・届出サービス」で申し込み（申込者多数の場合は抽選）
問香川県立ミュージアム学芸課
☎087-822-0247

埋蔵文化財センター

◆7月24日（火）

アンギン編みでポシェットをつくろう

[時間]13:30～15:30　[対象]小学生以上
[定員]15人　[料金]110円

◆7月25日（水）

編みかごをつくろう

[時間]13:30～15:30　[対象]小学生以上
[定員]15人　[料金]260円

問埋蔵文化財センター ☎0877-48-2191

五色台少年自然センター

◆①7月21日（土）②8月25日（土）③9月29日（土）

星を見る会

[時間]19:30～21:30　[場所]天体観測棟
[定員]各40人（高校生以下は要保護者同伴）
[申込期間]①7月7日（土）まで②8月4日（土）～11日（土・祝）③9月8日（土）～15日（土）
[料金]一般300円、高校生以下200円※天候不良の場合は無料で代替プログラムあり

◆①8月5日（日）②8月18日（土）

親子自然体験教室 ①「化石レプリカをつくろう!」 ②「草や木で布を染めてみよう!」

[時間]9:30～12:00　[場所]自然科学館
[対象]小学生とその保護者、家族
[定員]30人程度
[申込期間]①7月5日（木）～12日（木）②8月1日（水）～8日（水）　[料金]一人50円

[受付]往復はがき、または「香川県電子申請・届出サービス」で申し込み（申込者多数の場合は抽選）
問五色台少年自然センター
☎087-881-4428

サンポートホール高松

◆7月28日（土）

瀬戸フィル ティータイムコンサート 夏祭りinおばけ村

[時間]①11:00開演 ②13:30開演
[料金]全席自由一般2000円、子ども（4歳から中学生）1000円

◆9月23日（日・祝）

音楽の絵本 ～親子のためのクラシックコンサート～

[時間]14:00開演　[料金]全席指定一般2500円、子ども（4歳から中学生）1500円※0歳から。3歳以下は膝上無料（席が必要な場合は有料）

問（公）高松市文化芸術財団
☎087-825-5010

定期開催のイベント

県立図書館

定期的におはなし会を行っています。
[日程]第1火曜、第2水曜、第2・4土曜、7月21日（土）、9月15日（土）※詳細はHPを要確認

問県立図書館　☎087-868-0567

とび出せ工房！ わくティア さぬきこどもの国

イベントその1

さわってハッピー楽器屋さん

「「オーシャンドラム」は、揺らすと波の音が出るんだよ」。使い方が分からない楽器があれば、目の前で丁寧に教えてくれます

きれいな音が出るんだね～

初めて触った「アコーディオン」。難しい蛇腹の開閉も手取り足取り指導

ポロロ～

見て！ひけたよ

ピアノの鍵盤のように「ドレミファソラシド」と全ての音階がそろう「サヌカイト」は珍しい

さぬきこどもの国では、「わくティア」と呼ばれるボランティアがおり、高校生から80歳代までの約80人（2018年5月現在）が科学や美術、音楽など八つの分野で活動しています。今回はその中から二つのイベントを紹介します。

得意分野を生かして活動 子どもの遊びをサポート

「わくティア」とは、子どもたちに遊びを通して「わくわく」を届けるさぬきこどもの国の登録ボランティアです。スタッフが実施する企画をサポートしたり、材料を準備したり、こどもの国を支える縁の下の力持ち。わくティアの企画によるイベントも実施しています。

取材した日は、わくティアが企画するイベント「さわってハッピー楽器屋さん」が行われました。県内外から親子連れ約70人が参加。インドネシアの民族音楽で使われる「ガムラン」や讃岐の名石「サヌカイト」で作った石琴など、世界中から集めた珍しい楽器を体験しました。初めて目にする楽器に興味津々の子どもたち。わくティアは使い方や楽しみ方をレクチャーし、子どもたちと一緒に楽器体験を楽しみました。

今年5月に100回目を迎えた定期イベント「おはなしの庭」では、わくティアが絵本や紙芝居の読み聞かせなどを行いました。エプロンに人形を貼って物語を演じる「エプロンシアター」では、親子が一緒に物語の世界を体感しました。

このように「わくティア」は、スタッフと一緒にさぬきこどもの国を盛り上げてくれる心強い仲間です。

わくティアは随時募集中。毎月第2日曜の13時からボランティアの登録説明会を開催しています。わくティアの活動に興味のある方は気軽にお問い合わせください。

イベントその2

おはなしの庭

遊びにきてね！

緑のユニフォームがわくティアの目印です。見かけたら気軽に声を掛けてくださいね。イベントに興味があればぜひ親子で参加してください

わ～すごい！かわいいね～

「エプロンシアター」では、エプロンから飛び出す人形たちにわくわく！

7月からの予定

7月15日（日）	8月6日（月）	第4木曜
11:00～、13:00～（各回30分）	10:30～、13:00～（各回1時間）	13:30～（30分）
おはなし分野	科学分野	おはなし分野
「おはなしリレー」	「モーターの赤ちゃん誕生」	「おはなしの庭」
紙芝居や大型絵本の読み聞かせを行います	仕組みを学んで簡単なモーターを作ります。定員は小学生以上の子ども各回24人※各回30分前に整理券配布	季節に合わせた絵本や紙芝居の読み聞かせのほか、その月ごとの誕生日会も開催

平成29年度「みんな子育て応援団大賞」受賞企業を紹介します！

子育て応援カンパニー

三豊市建設業協会 青年委員会　子育て支援隊

観音寺市南町五丁目2番39号
☎0875(25)3439

動物模した重機で子どもと触れ合い

地域の子どもたちとの触れ合いなどを目的に、三豊市建設業協会が行うボランティア活動「重機が動物に大変身」。メンバーは子育て世代の青年委員会メンバー約30人。キリンやシマウマ風にペイントしたショベルカーを使って、三豊市内の幼稚園や保育所で砂場の砂の補充、小学校でグラウンドの整地をしています。昨年はさぬきこどもの国で開催された「かがわ子育て支援フェスティバル」にも参加。今後も実施場所を増やし、活動内容の展示や写生大会など幅広い活動を予定しています。

▲かがわ子育て支援フェスティバルでは、愛称の「"しまきち"に乗りたい」と多くの声が聞かれました

キリン・シマウマ重機を通して、建設業を少しでも理解してもらえるように取り組んで来ました。県内の多数のイベントに広く参加していきたいです。　代表 白川 雅仁さん

トヨタカローラ香川

高松市鬼無町是竹94
☎087(881)4414

将来を考える一助にエンジニア体験

トヨタカローラ香川では、子どもたちが将来の夢を考えるヒントになればと、県内の小学生を対象に2013年からイベント「わくわくお仕事体験『エンジニア編』」を実施しています。同社のエンジニアによる指導のもと、実際に工具を使ってタイヤの点検、ボルトの取り付け、電球交換、車の下回りの点検などのエンジニアの仕事を体験します。また、先進技術や安全性についても学んでもらい、保護者からも好評。自動車の魅力を再確認できる機会となっています。

▲エンジニアウエアを着用して、実際に行っている点検の一部をキッズ向けにアレンジした作業を体験してもらいます

次世代を担う子どもたちに「くるまいじりの楽しさ」を実際に見て・触れて、クルマを通じてさまざまなワクワクドキドキを体験してもらえたらうれしいです。

代表取締役社長 向井 幸司さん

きのこと酢の菌パワーで夏バテ知らず！

いくよの親子キッチン

取材協力
管理栄養士 則久 郁代
ホクト㈱ 管理栄養士 戸亀 郁佳

今年も夏がやってきました。この季節はエアコンの影響や冷たい飲み物などを取り過ぎて胃も体も意外と冷えています。冷えには、発酵調味料の酢、腸の働きを整える善玉菌を増やす発酵食品（みそやこうじなど）、食物繊維たっぷりのきのこ類（菌は別読みできのこと読みます）が有効とされています。酢には血流を良くして冷えを解消したり、血圧を下げたり、むくみや中性脂肪を減らしたりする効果が期待できます。また、カレーに含まれる数種類のスパイスは薬膳にも使われ、消化吸収を良くしたり、肝臓などの内臓を元気にしたり、体を温めたりするなどの作用があるといわれています。冷えは万病のもと！　夏こそきのこで菌活をして、元気に過ごしましょう。

Recipe

夏野菜と霜降りひらたけの焼きカレー

○材料（4人分）

ご飯…2合分　玉ネギ、ピーマン…各2個　ニンジン、ナス…各1本
霜降りひらたけ…1パック　トマト…1個　サラダ油…大さじ1　豚ひき肉…200g
水…1L　固形ルー（市販）…100g　卵…4個　溶けるチーズ…160g

1. ご飯は少し硬めに炊く。
2. 玉ネギは薄切り、ニンジンは薄くイチョウ切り、ナス、ピーマン、トマトは一口大、ひらたけはざっくり切る。
3. 鍋に油を引き2の玉ネギを炒める。豚肉、残りの野菜、ひらたけを加えて炒める。水を加え、沸騰したら弱火で1時間煮込む。固形ルーを加えてさらに弱火で10分煮る。
4. 耐熱皿にご飯を入れ、3をかける。中央に卵を落とす。チーズをのせて220度のオーブンで7分焼く。

霜降りひらたけのマリネ

○材料（4人分）

霜降りひらたけ…1パック
エリンギ……1パック
水……大さじ1

調味料
- オリーブ油……大さじ3
- 酢……大さじ2
- 固形コンソメ…2分の1個
- 塩……小さじ2分の1

1. 霜降りひらたけは小分けにし、エリンギは薄切り。
2. フライパンに1と水を入れ、ふたをして5分程度蒸し焼きにする（好みで薄切りのニンニク1かけ分を一緒に焼く）。
3. 調味料を混ぜ合わせる。2が熱いうちに漬ける。
4. 3の粗熱がとれたら冷蔵庫で保存する。

小児科の先生に質問

プール熱（咽頭結膜熱）

香川県小児科医会　尾崎貴視

子どもの学校でプール熱がはやっています。どうすれば感染を防げますか？　また、かかったときの症状と対処法を教えてください。

5日間程度発熱続く

プール熱はアデノウイルスに感染して起こります。5歳以下の子どもに多い感染症ですが、大人でもかかることがあります。5日間くらい高熱が続いて、のどが赤くなり、目が赤くなって目ヤニが出たりします。腹痛や下痢を起こすこともあります。

安静と水分補給が大切

しかし、原因がウイルスですから抗生物質が効きません。基本は安静と水分補給です。軽症の場合は他の感染症と比べて元気な子が多いので、安静といっても布団で寝ている必要はなく、お家で静かに過ごしたらいいでしょう。当然、ずっとテレビを見たり、スマホをいじったりしてはいけません。それは家族で相談して決めてください。また、食事や水分は下痢や嘔吐がなければ、特に制限はありません。無理しない程度に飲食しましょう。高熱が続いて元気のないとき、水分がとれないとき、目の症状がひどいときなどは、かかりつけや眼科の医師に相談しましょう。

典型的な症状がそろっている場合は検査をするまでもありませんが、アデノウイルスには迅速キットがありますので、症状が十分そろっていないときや、はっきりさせたいときは検査を行うことがあります。他の感染症と同様に、不顕性感染といって病気にかかっているのに症状の出ていない人がいます。このような場合には、共同生活を行いながら知らずにうつしてしまっていることがあります。そのため、症状がある子どもたち全員に検査をしたところで全ての病気の子どもを見つけることはできません。その上、うつりやすいのは発症後数日間ですが、便からは数カ月間ウイルスの排泄が続くこともありますので、いきなり流行を止めることはできないのです。

小まめに手洗いを

プール熱というほどですからプールでもうつるのですが、お風呂場でもうつりますし、タオルやスプーン、おもちゃの共有など日常的な共同生活の中でうつってしまいます。おしゃべり（飛沫感染）や、汚れた手を介して（接触感染）うつりますので皆さんにできることは、うつさない、うつらないために小まめに手を洗うことが大切です。病気にかかったときは、できればお家でもマスクをして、決められた期間お休みすることです。学校に通う子どもたちがお休みする期間は法律で決められていて、主な症状が消え、2日経過すれば外出できます。アデノウイルス感染症に限らず、また、症状の有無にかかわらず、手洗いや衛生環境に気を付けることが大切です。

児童館に行こう

▲広いスペースを使って、おもちゃや絵本で自由に遊ぶことができます

寒川町児童ふれあいセンター（さぬき市）

地域の暮らしに寄り添う親子のための憩いの場所

地域の中で子どもたちが安心して遊べる場所として親しまれている寒川町児童ふれあいセンター。児童館と放課後児童クラブの両方を担っています。

毎週水曜には、未就園児を対象とした遊びの時間「わくわくタイム」を開催。月に1度、隣接している保育所の園児との交流もあり、入園前の子どもの育ちを見つめる良い機会になっています。

親同士が子育て中の悩みを分かち合う場としても利用されています。職員自身の子育て経験から「限りある子育ての時間を楽しんでもらうために、精いっぱいサポートしたい」との思いで活動。母親の心強い支えとなっています。

さぬき市寒川町石田西384-3
☎0879(43)4805
午前9時～午後5時
（土曜は正午まで）
日曜、祝日休館

A

B

A.「わくわくタイム」のクリスマス会
B.月に一度の保健師による乳幼児相談

丸亀市二軒茶屋児童館（丸亀市）

工夫を凝らしたアイデアで人権意識を高め育む

▲2011年に結成され、今では丸亀市内34カ所で公演を行う「けろっと劇団」

人権意識を高めるための教育に力を入れている児童館です。職員とボランティアで結成された「二軒茶屋けろっと劇団」は、脚本からBGM、人形に至るまで全てオリジナルの人形劇を上演する集団。丸亀市内の幼稚園や保育園、小学校へ出向き、人権の尊さや道徳観を子どもたちに分かりやすく伝えています。

夏祭りやクリスマス会など、誰でも参加できる楽しいイベントも豊富で、毎年開催されている「ダンボール迷路」もその一つ。昨年は「命の尊さ」といったテーマのもと、職員とボランティアの協力で制作されました。産道に見立てて作られた迷路では、子どもたちは楽しみながら命の大切さを学びました。

A

A.ステージ発表やバザーがある夏祭
B.広い室内を利用したダンボール迷路は子どもたちに大人気

丸亀市土器町東8-501
☎0877(24)0344
午前9時～午後5時
土・日曜、祝日休館

B

平成29年度「みんな子育て応援団大賞」受賞団体を紹介します！

こども探検隊

高松市

げんき村わんぱく通り
（高松大学発達科学部）

▲「出張げんき村」として、地域のイベントにも参加

子どもが世代を超えて遊べる場所づくり

高松大学発達科学部の学生約60人によるボランティア団体。地域の子どもたちに遊び場を提供しようと、2008年に発足しました。主な活動の一つ、高松大学大学祭では、手作りテーマパークを企画・制作。2017年度は「わんぱくジャングル探検隊」をテーマに、巨大迷路アトラクション、積み木部屋、昔遊び・ジャグリングなど、七つのエリアを設けました。今年の大学祭は10月13日（土）、14日（日）に開催予定です。

▲大学祭の「巨大迷路アトラクション」では、学生手作りのゲームが楽しめます

(DATA)
高松市春日町960（高松大学発達科学部）
☎087(841)3255

三木町

かがわぬいぐるみ病院
（香川大学医学部）

▲ぬいぐるみの患者に「今日はどうしたの？」と話しかけます

患者はぬいぐるみ 医療への恐怖感除く

子どもの医療に対する恐怖心を軽減し、積極的に治療に取り組む気持ちを養うことなどを目的に、香川大学医学部の学生が2014年から活動しています。保育園や学園祭、地域の行事などで「ぬいぐるみ病院」を開設。ぬいぐるみを患者に見立て、子どもが医者に扮する「模擬診察」のほか、紙芝居や人形劇、クイズなどを通して、体の仕組みや予防医学の基礎を楽しく学ぶ「保健教育」を行っています。

▲「包帯をくるくるしてあげるね！」と声をかける姿はお医者さんさながら

(DATA)
三木町池戸1750-1（香川大学医学部）
kagawa.ruigurumi.hospital@gmail.com

☎ 子育て便利帳

休日や夜間に急な病気で困った場合の電話相談

#8000
受付時間／毎日午後7時～午前8時
休日や夜間の急病で対応に困った時、看護師に電話相談ができます（必要に応じて医師がサポート）。
※プッシュ回線、携帯電話（主要携帯電話会社3社）からの利用が可能。それ以外は☎087-823-1588

赤ちゃんの急病時に参考になるホームページ

○医療Netさぬき
https://www.qq.pref.kagawa.lg.jp/
○こどもの救急　http://kodomo-qq.jp/

病児・病後児保育

病中（発熱など）や病後（回復期）など、保育所等に預けられない時に利用できます。利用料金の目安は2000円前後、第2子3歳未満と、第3子以降の未就学の児童は無料。詳細はお住まいの市町担当課にお問い合わせください。

【病児・病後児保育実施機関】（2018年4月1日現在）

○香川医療生活協同組合
へいわこどもクリニック病児保育はとぽっぽ
高松市栗林町　☎087-835-2065
○トビウメ小児科医院付属病児保育室
「子どもの家」
高松市伏石町　☎087-865-3111
○西岡医院病児保育室「レインボーキッズ」
高松市寺井町　☎087-885-2863
○小林内科小児科医院付属病児保育室
「すこやかルーム」
高松市屋島西町　☎087-844-8156
○はらこども園病後児保育室
高松市牟礼町　☎087-845-0234
○おかだ小児クリニック病児保育「おひさま」
丸亀市柞原町　☎0877-58-0707
○総合病院国生病院
坂出市室町　☎0877-46-1011
○カナン子育てプラザ21「らっこ」
善通寺市生野本町　☎0877-62-3695
○にしかわクリニック病児保育室
「げんきになあれ」
善通寺市木徳町　☎0877-63-6500
○三豊総合病院企業団病児・病後児保育室
「わたっこ保育園」
観音寺市豊浜町　☎0875-52-6620
○さぬき市民病院病児・病後児保育室
「コスモス」
さぬき市寒川町　☎0879-43-2521
○小児科内科三好医院病（後）児保育室
「チャイルド・ケアーシステム・エム」
東かがわ市大谷　☎0879-25-3503
○けいあいこども園病後児保育室「ほほえみ」
東かがわ市白鳥　☎0879-25-1795
○小豆島中央病院・病児・病後児保育室
「オリーブキッズ」
小豆島町　☎0879-75-1121
○病児・病後児保育「まつばら」
三木町松原病院内　☎087-898-0620
○綾川町病児保育室「うぐいす」
綾川町国民健康保険総合保健施設えがお内
☎087-876-1185
○医療法人社団くるみクリニック
病児保育室「みのり倶楽部」
多度津町北鴨　☎0877-32-8722

子どもの健康管理や育児についての悩み・不安の相談窓口

【育児相談から親子の交流まで】

○地域子育て支援拠点
「地域子育て支援センター」や「つどいの広場」と呼ばれ、乳幼児を中心とした親子が集い、相互に交流や情報交換するほか、子育てに関する相談や関連情報の提供を行っています。

【専門の相談窓口】

○保健所・保健センター
乳幼児の発育や発達、言葉などの相談事業や親子教室など。

【児童家庭支援センター】

○児童家庭支援センターけいあい
☎0879-25-6067
児童養護施設に併設。地域の関係機関と一緒に、子どもと家庭についての相談。

【児童相談所】

子どもや家庭に関するさまざまな相談（子育ての心配や不安、言葉や発達の遅れが心配など）。

○県子ども女性相談センター☎087-862-8861
○県西部子ども相談センター☎0877-24-3173

【教育センター】

○子育て電話相談　☎087-813-2040
家庭教育の悩みや不安に関する電話相談。
○子ども電話相談　☎087-813-3119
子どもからの学校生活などに関する電話相談。
○24時間いじめ電話相談 ☎087-813-1620
子どもや保護者などからのいじめに関する電話相談。

子育て情報をチェック！

香川県健康福祉部子ども政策推進局のHPでは、子育て相談窓口や児童館の情報など子育てに役立つ情報を提供しています。「みんなトクだね応援団」や「かがわこどもの駅」の加盟店舗の検索も可能。子育てで困った時に見てみてください。

■子育て県かがわ情報発信サイト

子育て県かがわ カラフル　検索
きらきらかがわ青少年ネット　検索

●お出かけの時は
「かがわこどもの駅」をチェック！

「かがわこどもの駅」は、上記の4つの設備のうち、2つ以上の設備が整っており、利用者に無償で提供できる民間・公共施設。HPでは市町ごとに検索できるのはもちろん、子ども用トイレのある施設など、設備からも検索できます。

■URLを直接入力する
http://www.kosodate-eki.jp/
■QRコードから

かがわこどもの駅認定ステッカー

問い合わせ／県健康福祉部子ども政策推進局 子ども政策課 ☎087-832-3287

かがわKidsclub

発 行／公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団　協 力／香川県健康福祉部子ども政策推進局子ども政策課　編集・制作／株式会社四国新聞社